

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士専攻科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	臨床実習前演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	通年	教室名	
担 当 教 員	淵脇 栄治	実務経験とその関連資格	臨床工学技士としてりんくう総合医療センター他、医療機関において21年間臨床工学技士として医療機器安全管理業務に従事した。			
《授業科目における学習内容》						
<ul style="list-style-type: none"> ・技術的な学習だけでなく、患者とのコミュニケーションやチームワーク、倫理的な側面についても重点的に学習する。 ・演習や実習を通じて、実践的なスキルを養うことを重視する。 						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験：70% 2. 出席点：20% 3. 平常点：10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など						
《授業外における学習方法》						
授業後に振り返りを行い、臨床実習において対応できるようにする。						
《履修に当たっての留意点》						
・臨床実習に必要な臨床技術に加え、態度や姿勢、および接遇について学び、実践できるようになる必要がある。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	臨床実習要領	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など		授業後の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	臨床実習における基本的な要領や規定について学ぶ。			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	CE業務全般にわたる留意事項	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など		授業後の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	臨床工学技士としての倫理や責任、安全に関する事項などについて学習する。			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸治療業務(1)	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など		授業後の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	呼吸器系に関する基本的な理論と実践的な技術を習得する。			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸治療業務(2)	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など		授業後の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	呼吸治療における高度な技術や状況に対する対応方法を学ぶ。			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	人工心肺業務(1)	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など		授業後の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	人工心肺装置の基本的な構造や操作方法、患者への適切なケアについて学習する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	人工心肺業務(2)	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	授業後の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	人工心肺装置を用いた異常事態や緊急時の対応策を習得する。		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	血液浄化業務(1)	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	授業後の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	血液浄化装置の原理や機能、安全性に関する知識を深める。		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	血液浄化業務(2)	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	授業後の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	血液浄化における実際の手順や問題解決能力を向上させる演習を行う。		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床実習報告会①	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	実習後の振り返りをしておくこと。
		各コマにおける授業予定	各施設での実習内容報告と課題探求を行う。		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床実習報告会①	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	実習後の振り返りをしておくこと。
		各コマにおける授業予定	各施設での実習内容報告と課題探求を行う。		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床実習報告会②	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	実習後の振り返りをしておくこと。
		各コマにおける授業予定	各施設での実習内容報告と課題探求を行う。		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床実習報告会②	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	実習後の振り返りをしておくこと。
		各コマにおける授業予定	各施設での実習内容報告と課題探求を行う。		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床実習報告会③	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	実習後の振り返りをしておくこと。
		各コマにおける授業予定	各施設での実習内容報告と課題探求を行う。		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床実習報告会③	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	実習後の振り返りをしておくこと。
		各コマにおける授業予定	各施設での実習内容報告と課題探求を行う。		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床実習報告会④	大阪ハイテクノロジー専門学校臨床実習日誌など	実習後の振り返りをしておくこと。
		各コマにおける授業予定	各施設での実習内容報告と課題探求を行う。		